

2025

新しい1年を晴れやかに
ピンチはチャンスに変えられる。
マイナスはプラスに変えられる。

日外協の活動の大きな柱は講演会・セミナーとグループ研究会。オンラインを導入したおかげで、以前よりずっと多くの方々に参加してもらえるようになった。

きっかけは、ちょうど5年前に起こったコロナ禍。活動のほとんどが中止を余儀なくされた。このままでは会員企業との絆が切れてしまう。それまで経験したことがないような危機に直面する中で始めたのが、オンラインの活用だった。

大切なのは、諦めないこと、希望を失わないこと、歩みを止めないこと。

創立51年目を迎えた日外協は、これからも一步一步、前へ、前へ。
いつも、そして、いつまでも。



新年伝言板

日外協から新年のご挨拶を、2025年の抱負に代えて



今年も「ナイスですね！」と 言える一年に



新たな仕事に「萬事入精(ばんじにっせい)」「信用確実」「不趨浮利(ふすうふり)」の事業精神で取り組みます。また、「技術の重視」「人材の尊重」「企画の遠大性」「自利利他、公私一如」を行動憲章に据えて、「大殺界」を公私ともにつつがなく乗り切ります。映画もたくさん観ます。(佐藤 真樹)

仕事と健康を両立



2025年1月より日外協に仲間入りすることとなり、まずは仕事を早期に覚え参加企業の皆さまに有用な情報が届くよう努力して参りたいと思います。また、昨年、腰椎ヘルニアを患い趣味であったランニングができなくなり、それに代わりなにか没頭できる運動を探したいと思います。(生駒 俊光)

友人との待ち合わせにさっそうと



毎年言い続けておりますが、まずは健やかで穏やかに過ごすことが目標です。おいしい食事と十分な睡眠をとることを心がけ、仕事もりもり頑張ります。プライベートは小さい事でよいので日々新しいことを心がけています。今気になっていることは、(危ないといわれていますが)、LUUPに乗ってみたい！友人との待ち合わせにさっそうと現れる私……妄想中。(西村 美奈子)

足腰が強いジジイを目指す



日外協に来て丸2年が経過し仕事も慣れてきたと思う。今年も迷惑をかけず業務遂行していきたい。個人的な目標は、健康に生きていくこと。現在、休日は1万歩歩き「Coke ON」のスタンプをもらえるよう、週3万5千歩目標に歩いている。これを今年も継続して足腰が強いジジイを目指す。(中道 一孝)



時にはクラブと共に



昨年実施した「海外健康・医療」定点観測アンケートへの皆さまのご協力で改めて御礼申し上げます。私事では家族(孫)が増え、癒し&元気をもらっています。一人暮らしの2人の曾祖母も若返ったような。今年の目標は「健康第一～孫と楽しく過ごすため」。様々な山や高原を歩きます。時にはクラブと共に。(江上 隆司)

ジョグ鉄継続中



2025年も世界情勢の変化が激しそう。在外企業のリスク対応のお役に立てるよう努めます。プライベートでは趣味を兼ねて、健康のため昨年からの23区内地上線ジョグ鉄継続(まだ完走の半分以下)、脳活のため三大ピアノソナタの暗譜演奏(ちょっとハードル高いですが)。(安田 直樹)

蟻の穴から堤が崩れないように



昨年は2月にインフルエンザ、4月にはコロナに初感染。あれほど用心していたはずなのに、自称「日外協一の消毒魔」が数カ月のうちに連続して感染とは何たる不覚！今年はさらにしっかり対策をし、絶対に感染しないようにしたいと思います。私の地味～な目標です。(大竹 規子)

日本の世界遺産を訪ね歩く旅



昨年は、念願の出雲大社、熊野三社、伊勢神宮を参拝し、心身ともにすがすがしい体験をしました。本年は、日本の世界遺産を訪ね歩く旅をスタートさせたいです。仕事では、『海外派遣者ハンドブック<インドネシア編>』を5月に発行した後、次の1冊に着手します。より充実した内容をお届けできるよう頑張ります。(坂本 冬海)

今年こそ富士登山！

「日本人と生まれたからには」と思い続けて幾星霜。身体が動くうちに、富士山が噴火しないうちにぜひ。あとは昨年達成しそねた断捨離を今年こそ……！
(富澤 道子)



今年も「ドボコン」

昨年「ドボルザークのチェロコンチェルト（ドボコン）をさらう」と宣言したが全くできていない。今年もドボコン挑戦を新年の抱負としたい。山ほどある技術要件のほんの一部は整理できてきた。これを足がかりにトライする。課題は要件を運用するに、いかに音楽として成立させられるか。行く先は茫洋（ぼうよう）としてはるかだ。
(上戸 道夫)



ハーフマラソンに挑戦

コロナ禍を理由にサボっているジョギングを再開し、今年の秋にはハーフマラソン大会への参加を果たしたいと思います。目標タイムは2時間30分くらいにして、走ることを楽しみたいと思います。
(山口 孝)



人生 100 年時代に向け

【公】 昨年、日外協は創立 50 年を迎え、今年からは新たな 50 年が始まります。会員企業そしてステークホルダーの皆さまから日外協が「あって良かった」と言われるようにさらに充実した情報発信、プラットフォームの提供に努めます。
【私】 人生 100 年時代に向け、社会に貢献できる、そして自分の役にも立つ資格の取得にチャレンジします。
(坂部 隆)



煩惱を払い清め

2025 年の目標は『四国でお遍路』を実行することです。今年は人生の節目を迎える年齢になり、煩惱を払い清め、自らの行いを見つめなおすことができればと考えています。ちなみに、過去 2 年誌面で誓ったことは、全て未達で終わっています。今年も計画倒れにならないよう気をつけます。
(吉田 雅史)



安易に流されない

例えば、エスカレーターより階段、自転車より徒歩、カップメンより袋めん、サスペンスドラマより推理小説……、心身の健康を保ち「加齢なる変身」を食い止めよう。
(須藤 真)



日本の果物を片っ端から

日頃あまり口にしない国産の果物も、海外からのインバウンド観光客が日本の果物を絶賛しているのを SNS で見るにつけ、日本人たる私が「食わず嫌い王」では申し訳ない。少々高くても季節の出物を購入して、片っ端から食してみよう。日本の果物農家さんへ、今年から頑張ります。
(日高 英彦)



今年こそ 埋まった鎖骨 掘り起こす へびを見習い たまには断食

数年来行方不明の鎖骨を今年こそ発掘したいと思います。仕事面では、縁起のよい白蛇にあやかっしなやかな動きで情報収集を心がけるとともに、ご連絡くださった皆さまが幸運に恵まれるような問合せ対応を目指します！
(工藤 菜実)



読書！ 読書！！ 読書!!!

読みたい本が山のようにあるので、とにかく読書！ 読書！！ 読書!!! 2025 年は三島由紀夫生誕 100 年ということで、学生時代に三島と交流があり文学論を交わした執行草舟（しぎょうそうしゅう）氏の『永遠の三島由紀夫』が 1 月に出版される。三島との対話を楽しみたい(^ ^)！
(伊東 かおり)

